

2025年度 **前期** 開講科目

キャリアと実践 2

～問いの実践～

大阪大学 授業名「キャリアデザインと社会実装Ⅱ」

関西大学 授業名「キャリア形成と社会実践」

これからの社会で生きるを思考を培う科目

本授業では、「未来を拓く『問い』のデザイン」をテーマに、

1. 事例を分析し、自らの視点で「問題」を再定義する
2. 「SDGsのその先にある社会」にむけた「問い」を多角的なミカタでデザインする
3. 「問い」から導かれる課題を持続可能性なカタチとして解く

について、受講生チームと参画企業のメンターとの協働を通して実践的に学びます。

【2025年度参画予定企業】

京セラ株式会社、パナソニックグループ、株式会社日立製作所、清水建設株式会社、関西電力株式会社
and more....

(協力) 一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会

2025.4
第**2**期
スタート

本件に関する問合せ先

大阪公立大学 国際基幹教育機構
高度人材育成推進センター

担当：市田(いちだ) h.ichida@omu.ac.jp



この授業は、大阪公立大学と大阪大学と関西大学の協働開講科目です。
3大学の受講生が混成チームを形成し、授業課題に取り組みます。



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



関西大学
KANSAI UNIVERSITY

『未来を拓く「問い」のデザイン』

「前例なき時代」「解のない時代」と言われるように、これからの社会は様々な面において、過去に構築された枠組みでは捉えることができない新たな「問題」に直面しています。その「問題」は、世代によっても「ミカタ」や「捉え方」が異なることがあり、より複雑な社会が形成されるようになってきました。例えば、これまでの人口増加をベースに描いてきた社会システムを、人口減少する未来社会においてどのように共創し、描き直すのか。このような未来社会に対する「問い」を立て、突破していくには、これまでにない私たちの「考え方」や「ミカタ」が求められます。そのためには、多様な視点で複雑に絡み合う問題を再定義し、未来社会に向けた「問い」を共創から導き出すことが重要です。

「キャリアと実践2」では、大学や産業界の枠組みを越えた学びの中で、これからの社会について考えます。

受講
対象

2~3年次

定員

30名※

3大学からの受講生を
合わせての定員数

参画
企業

関西電力株式会社
株式会社日立製作所
清水建設株式会社
パナソニックグループ
京セラ株式会社
協力：（一社）エッジソン・マネジメント協会
※順不同、詳細は説明会参加登録フォームを確認して下さい。



スケジュール(全4回)

授業実施日時/場所は、事前確認をしてください。

1

4月19日(土) 9:30~17:30 会場：大阪公立大学 I-siteなんば
オリエンテーション・チーム形成、「問い」への誘い（事例を使ったワーク）【第2回までの課題】チームテーマの決定と情報収集・分析

2

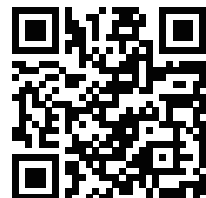
5月17日(土) 9:30~17:30 会場：関西大学 梅田キャンパス KANDAI Me RISE
「問い」を立てるためのスキル、チームテーマについての問題分析と計画立案【第3回までの課題】中間報告書作成

3

6月14日(土) 9:30~17:30 会場：大阪公立大学 I-siteなんば
中間報告・参加企業からのフィードバック
【第4回までの課題】再定義した問題に対する独創的な「問い」とビジネス的な視点で課題解決案を作成
※期間中、社会人メンターとのミーティング/フィードバックも実施予定

4

7月12日(土) 9:30~18:00 会場：大阪大学 中之島センター
最終報告、参加企業からのフィードバック、振り返り、総括



説明会参加登録

受講を検討している学生みなさまへ

まずは、**事前説明・相談会**へお越し下さい。
「どんな授業なのか?」「授業終了後の展開は?」
「参加方法 / 日程面で気になること」など、
受講にあたっての質問や不安な点に対して回答します。
参加する仲間と共に、これからの社会にむけ、自らの成長や新たな可能性を感じましょう。
事前説明会については、上の **QRコード** から**参加登録**をお願いします。（シラバスも事前に参照してください）

説明会日程：

第1回目：**4月4日(金)** 13:30~14:30

第2回目：**4月10日(水)** 17:00~18:00

参加形態（対面 or オンライン）や実施場所、

説明会に参加出来ない場合の対応 などについては、
参加登録フォームでご確認下さい。



転換期の社会に求められる力を培うための
産学連繋型教育プログラム: QBIC

キャリアと実践 2 ～問いの実践～

この授業は、一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会(<https://www.edgeson-management.jp>)
および、参画企業等とともに実施する科目です。



一般財団法人
三菱みらい育成財団

本事業は、三菱みらい育成財団 大学・NPO等が行う「21世紀型教養教育プログラム」 カテゴリー4助成事業（2023年度採択）の助成を受けて実施しています。